

CADWe'll 五木 2010

変更点一覧



DAITEC 株式会社ダイテック
<http://www.daitec.co.jp/>

CADWe'll 土木 2010 変更点

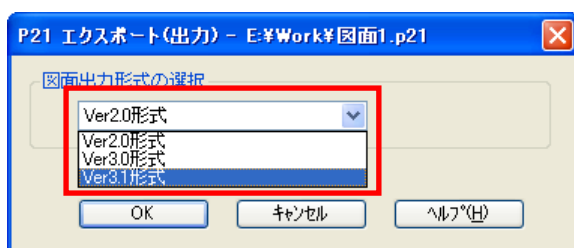
【主な変更点】

- 1) CAD 交換標準フォーマット SXF Ver2、Ver3 に加え Ver3.1 の入出力に対応しました。
- 2) SXF 表示機能及び確認機能要件書(案)〔平成 21 年 3 月公開〕に対応しました。
- 3) 道路中心線形ファイル(XML)の入力に加え出力機能を追加しました。
- 4) 測量計算機能にトラバース誤差配分方法を追加しました。
- 5) Jw_cad for Windows Ver6.20a 図面の入出力対応しました。
- 6) その他、多数の機能変更を実施しました。

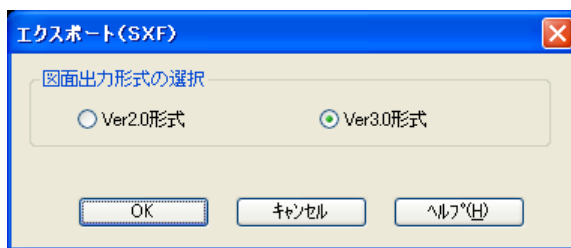
【SXF 関連項目】

- 1) SXF エクスポートの際、出力形式に「Ver3.1 形式」を追加しました。

<土木 2010>

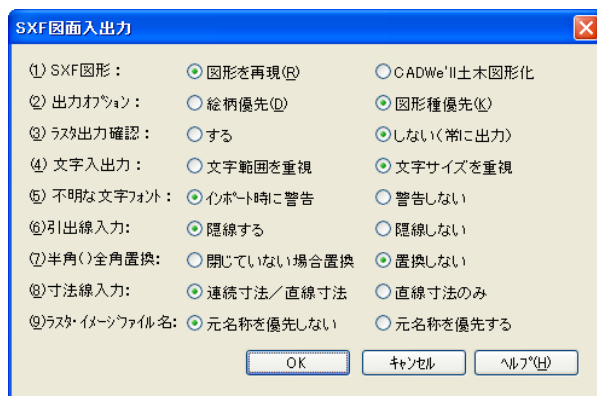


<土木 2009>

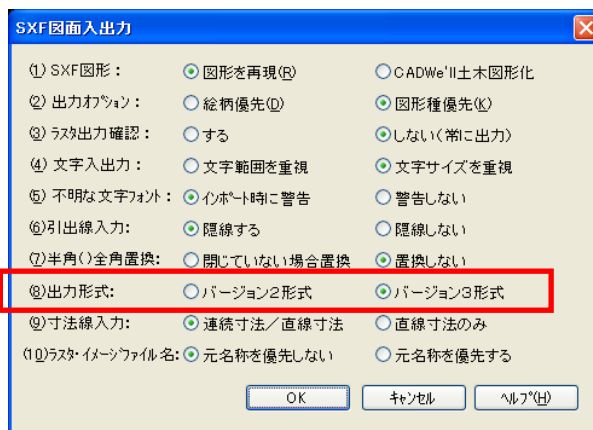


- 2) [拡張表示]-[設定]から[出力形式]項目を削除しました。

<土木 2010>



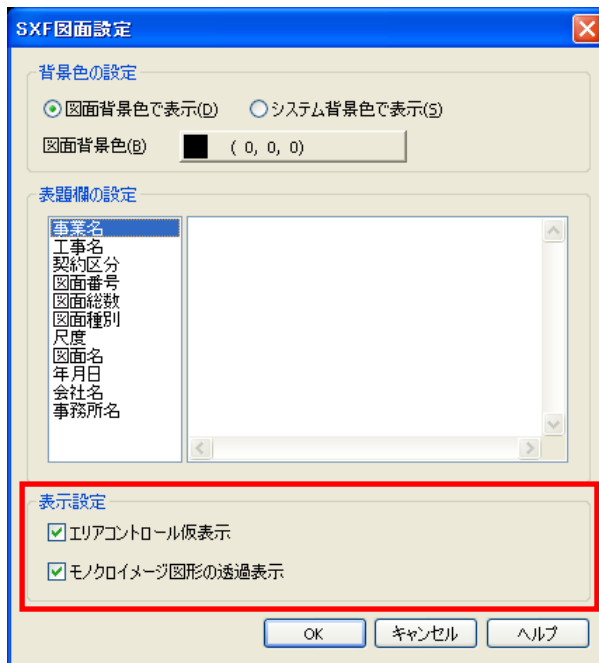
<土木 2009>



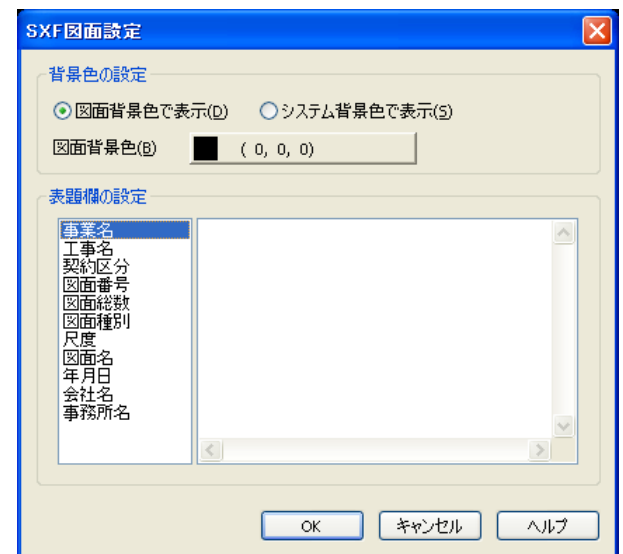
- 3) 画像データ、ペイント、ハッチング、作図部品、部分図などの表示順の再現、保持に対応しました。
- 4) クロソイド、弧長寸法線、既定義シンボルの入出力に対応しました。また弧長寸法線の作図機能も追加しました。
- 5) SXF エクスポートの際、ユーザ定義線幅数を越えた線幅については、線幅がより近い既定義線幅として出力するように変更しました。

- 6) [SXF 図面]-[設定]で、図面ごとに設定できる[表示設定]を追加しました。エリアコントロールの仮表示、TIFF 等のモノクロイメージの背景を透過して表示することができます。

<土木 2010>

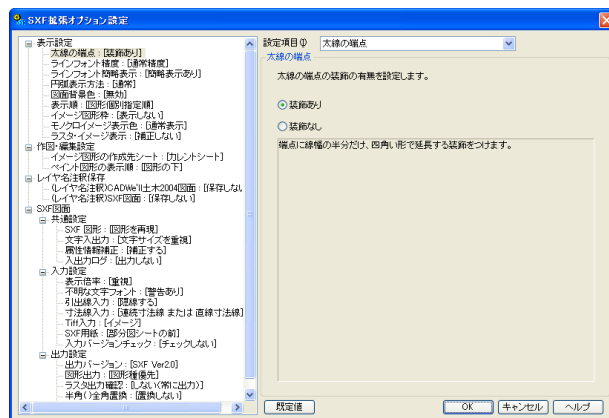


<土木 2009>

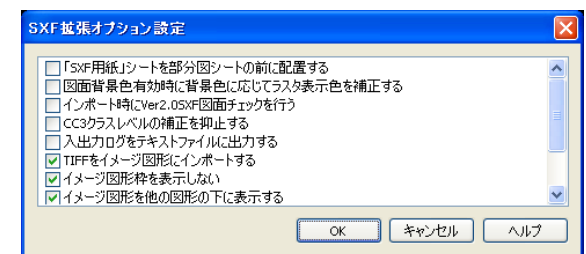


- 7) [SXF 管理]-[設定]で、[拡張オプション設定]ダイアログの設定方法を変更しました。

<土木 2010>

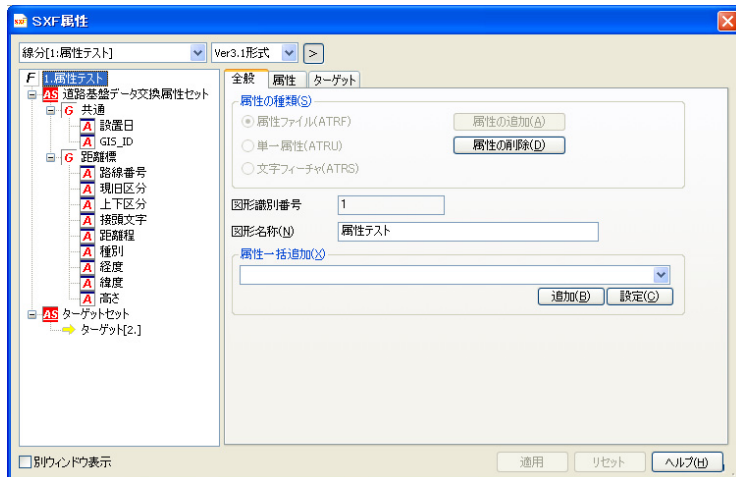


<土木 2009>

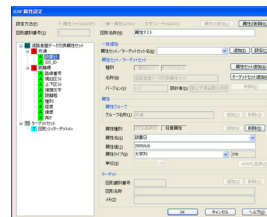


- 8) [SXF 属性]-[属性表示]を削除し、[SXF 属性]-[属性編集]に統合しました。

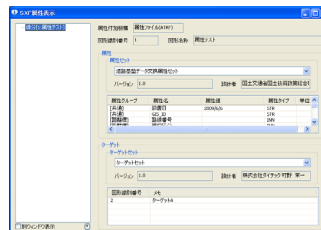
<土木 2010>



<土木 2009> (SXF 属性設定)

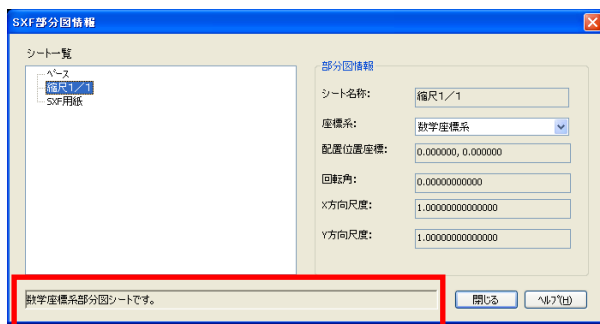


<土木 2009> (SXF 属性表示)

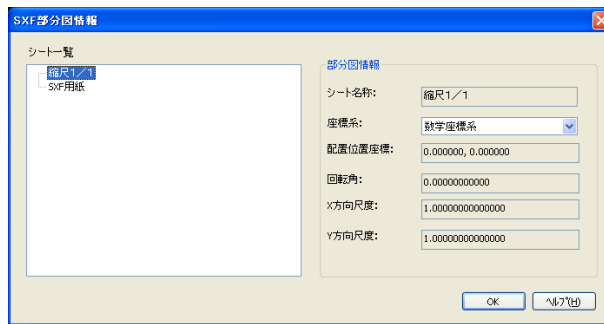


- 9) [SXF 属性]-[属性編集]で、前回一括追加した属性セット・ターゲットセットをリストに保持するように改善しました。
 10) [情報表示]-[シート情報]で、[SXF 部分図情報]ダイアログにシート情報表示コントロールを追加しました。

<土木 2010>



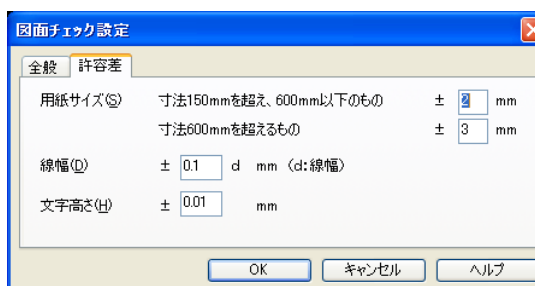
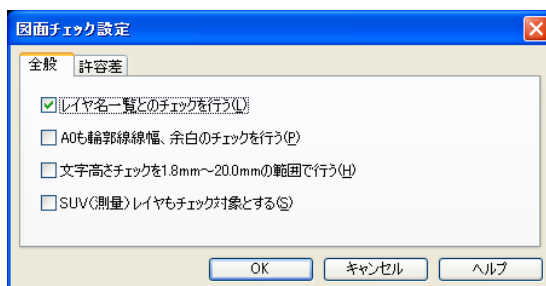
<土木 2009>



- 11) [SXF 図面]-[表題欄文字]で、割り込みにより[SXF 図面]-[設定]を起動できるように改善しました。
 12) [ラスタ拡張]-[ラスタ情報]で、図面上のラスタの領域範囲に一時図形を表示するように改善しました。
 13) [ラスタ拡張]-[ラスタ情報][ラスタ変換][イメージ図化]で、レイアウトでのコマンドの実行を抑止しました。

【CAD 製図基準(案)関連】

- 1) [ツール]-[製図基準]-[チェック設定]機能を追加しました。



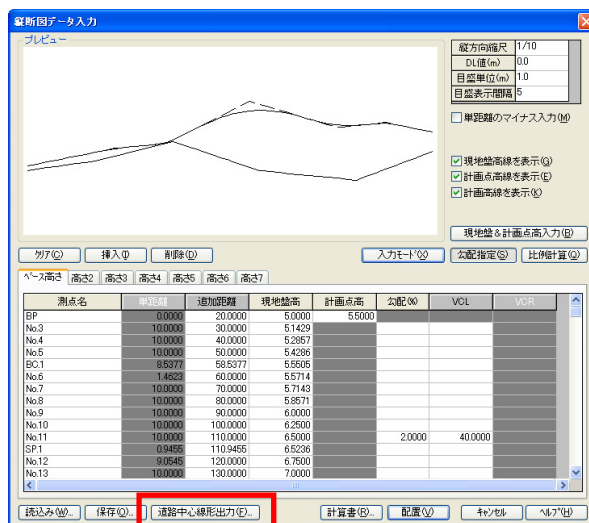
- 2) [ツール]-[製図基準]-[図面チェック]で、角度寸法線をチェックの対象としました。

- [ツール]-[製図基準]-[図面チェック]で、補助図形の文字をチェックの対象外としました。(SXF エクスポート時に出力されないため)
- [ツール]-[製図基準]-[図面チェック]で、エリアコントロールのペイント色をチェックの対象外としました。(SXF エクスポート時に出力されないため)
- [ツール]-[製図基準]-[図面チェック]で、寸法線・引出線を使用線幅数チェックおよび線幅比率チェックの対象外としました。
- [ツール]-[製図基準]-[図面チェック]で、イメージ図形のみ存在するレイヤの名称チェックを追加しました。
- [ツール]-[製図基準]-[図面チェック]で、協議項目エラーのみ検出され、かつ[協議項目を非表示]が ON の場合にも完了メッセージを表示するように変更しました。

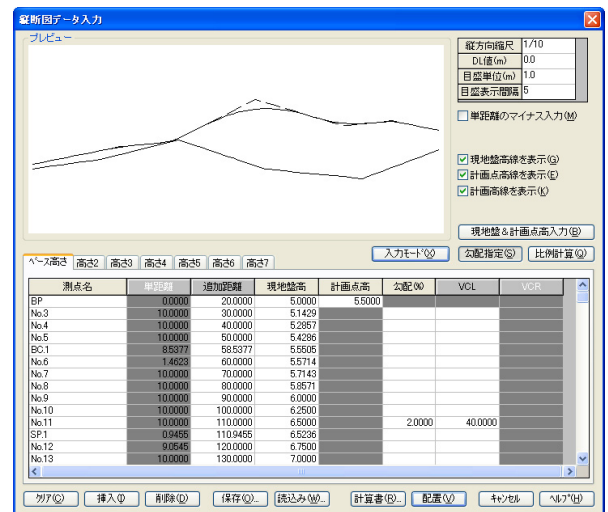
【道路中心線形関連(オプション機能)】

- [道路]-[道路縦断面図]-[作成]で、道路中心線形ファイルを出力する機能を追加しました。

<土木 2010>



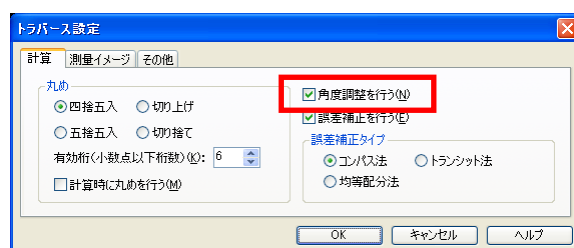
<土木 2009>



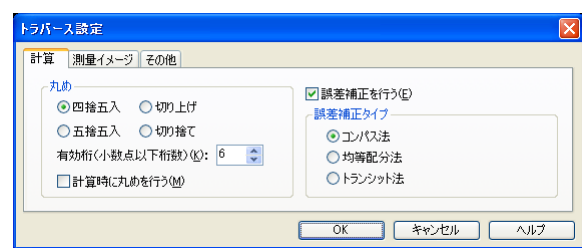
【測量計算関連(オプション機能)】

- [測量]-[トラバース]-[結合][閉合]で、角誤差を均等配分して計算する機能を追加しました。

<土木 2010>



<土木 2009>



- 2) [測量]-[トラバース]-[結合][閉合]の計算書において、誤差補正前後の数値を表示するように変更しました。

<土木 2010>

	D	E	F	G	H	I	J
1	方向角	水平距離	X	Y	方向角(補正)	水平距離(補正)	測点名
2		86.827100	-49.609000				
3	330°15'30"	99.999991	0.000000	0.000000			
4	75°36'22"	130.695000	32.489067	126.592444	75°36'22"	130.695010	
5	101°37'54"	105.675000	11.182984	230.097266	101°37'54"	105.674983	
6	39°19'57"	134.670000	115.347700	315.453800	39°19'57"	134.670051	
7	54°40'23"						
8		471.039991				371.040944	
9			-0.000200	0.000022			
10	0.000201		閉合差 = 1/1846436				

<土木 2009>

	B	C	D	E	F	G	H
1	測点名	次角	方向角	水平距離	X	Y	測点名
2	C				86.827100	-49.609000	C
3	C		330°15'30"	99.999991	0.000000	0.000000	A
4	I		105°20'52"	75°36'22"	130.695010	32.489067	126.592444
5	I		206°01'32"	101°37'54"	105.674983	11.182984	230.097266
6	B		117°42'03"	39°19'57"	134.670051	115.347700	315.453800
7	D		195°20'26"	54°40'36"			
8	合計		624°24'53"		471.040936		
9	閉合差		-0°00'12"			-0.000200	0.000022
10			閉合差 = 0.000201			閉合差 = 1/1846436	

【その他機能】

- 1) [編集]-[コピー]および[貼付け]で、ビューポート表示部分も貼付けできるように改善しました。
- 2) [XY 異縮尺]-[固定]で、傾斜角度を設定した場合、回転の基準をシート毎の基準原点に変更しました。(旧製品では図面の用紙原点)
- 3) [表示]-[計測]-[図形情報]で、専用図形の詳細情報をタブに分けて表示するように変更しました。

<土木 2010>

項目	値
路線名	道路中心線形テスト路線
作成法	要素法
表示	線形表示
開始点距離	0.0000 (m)
終了点距離	434.2362 (m)
路線全長	434.2362 (m)
No 杭設置	あり
+ 杭設置	あり
ブレーキ設置	なし

<土木 2009>

項目	値
色種	赤, ByLayer
線種	[線種1]実線, ByLayer
線幅	通常, ByLayer
レイヤ	土木:通常
シート名称	1/100 路線1
縮尺	1 / 100
補助種	通常図形
路線名	道路中心線形テスト路線
作成法	要素法
表示	線形表示

- 4) [表示]-[計測]-[図形情報]で、イメージ図形の「配置角度」を表示するように変更しました。

<土木 2010>

項目	値
色種	
線種	
線幅	
レイヤ	土木:通常
シート名称	ベース
縮尺	図面縮尺
補助種	通常図形
ファイル名	無題.bmp
配置角度	30°

<土木 2009>

項目	値
色種	
線種	
線幅	
レイヤ	土木:通常
シート名称	ベース
縮尺	図面縮尺
補助種	通常図形
ファイル名	無題.bmp

- 5) [設定]-[色、線]-[幅一括変更]で、ByLayer 属性で作図された図形の線幅を変更する場合に、見た目の色で変更できるように改善しました。